



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 日鉄物産株式会社
 コード番号 9810 URL <https://www.nst.nipponsteel.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐伯 康光
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 多田 昌功
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5412-5003
 2020年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	964,304	△23.7	8,202	△52.9	9,552	△45.2	5,206	△54.1
2020年3月期第2四半期	1,264,415	2.0	17,400	△1.8	17,437	△3.3	11,337	△12.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 5,220百万円 (△35.3%) 2020年3月期第2四半期 8,072百万円 (△30.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	161.42	—
2020年3月期第2四半期	351.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	831,633	263,950	29.1
2020年3月期	857,744	254,877	27.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 241,677百万円 2020年3月期 236,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	115.00	—	85.00	200.00
2021年3月期	—	50.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	80.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年11月5日)公表いたしました「第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100,000	△15.3	22,000	△31.4	24,000	△27.8	13,000	△37.2	403.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年11月5日)公表いたしました「第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	32,307,800 株	2020年3月期	32,307,800 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	50,368 株	2020年3月期	50,132 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	32,257,562 株	2020年3月期2Q	32,258,681 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、TDnetで2020年11月5日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響で急速に悪化し、中国では経済活動に持ち直しの動きが見られたものの、欧米諸国では未だ収束時期の見通しが立たない中、厳しい状況が継続いたしました。

日本経済についても、経済活動の再開が段階的に進められましたが、雇用・所得環境は悪化し、個人消費は低迷いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは感染拡大防止と企業活動継続の両立及びコスト圧縮をはじめとする収益対策や各種リスクマネジメントに取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては前年同期と比較し、売上高は23.7%、3,001億円の減収となる9,643億円となりました。営業利益は52.9%、91億円の減益となる82億円、経常利益は45.2%、78億円の減益となる95億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は54.1%、61億円の減益となる52億円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼事業におきましては、鋼材需要は一部に改善の動きが見られたものの、総じて弱い動きとなり、当社の販売数量も大幅に減少いたしました。また、国内外の関係会社の損益悪化もあり、売上高は24.5%、2,653億円の減収となる8,174億円となり、経常利益は38.2%、46億円の減益となる74億円となりました。

(産機・インフラ)

産機・インフラ事業におきましては、自動車部品需要の低迷等により、売上高は20.3%、89億円の減収となる350億円となり、経常利益は55.6%、9億円の減益となる7億円となりました。

(繊維)

繊維事業におきましては、緊急事態宣言下での百貨店等の店舗休業もあり、販売環境が大幅に悪化し、売上高は27.4%、177億円の減収となる470億円、経常利益は84.5%、18億円の減益となる3億円となりました。

(食糧)

食糧事業におきましては、外食需要の落ち込み等により当社の食肉販売も減少し、売上高は10.7%、77億円の減収となる646億円となり、経常利益は29.2%、3億円の減益となる9億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の増加があったものの売上債権の減少があり、前期末比261億円の減少となる8,316億円となりました。

負債合計は、仕入債務の減少があり、前期末比351億円の減少となる5,676億円となりました。

純資産合計は、配当金支払があったものの、当第2四半期連結累計期間での親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末比90億円の増加となる2,639億円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本は2,416億円、自己資本比率は、29.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前期末比392億円の増加となる645億円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、568億円の収入（前年同期は183億円の収入）となりました。主な資金増加要因は売上債権の減少918億円、税金等調整前四半期純利益の計上83億円、主な資金減少要因は仕入債務の減少447億円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、63億円の支出（前年同期は31億円の支出）となりました。主な支出は有形固定資産の取得による支出30億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出26億円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、109億円の支出（前年同期は157億円の支出）となりました。主な支出は短期借入金の返済168億円、配当金の支払額27億円、主な収入はコマーシャル・ペーパーの発行による収入100億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想を変更しております。詳細につきましては、本日（2020年11月5日）公表いたしました「第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,017	65,426
受取手形及び売掛金	555,871	479,809
たな卸資産	123,261	121,836
その他	15,573	17,205
貸倒引当金	△1,088	△1,147
流動資産合計	719,634	683,129
固定資産		
有形固定資産	56,780	61,702
無形固定資産		
のれん	408	372
その他	721	695
無形固定資産合計	1,129	1,068
投資その他の資産		
その他	83,219	88,982
貸倒引当金	△3,019	△3,250
投資その他の資産合計	80,199	85,731
固定資産合計	138,109	148,503
資産合計	857,744	831,633
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	257,395	227,169
短期借入金	103,942	78,913
コマーシャル・ペーパー	50,000	60,000
未払法人税等	3,627	3,084
引当金	4,564	4,836
その他	26,346	26,634
流動負債合計	445,876	400,637
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	66,235	75,361
引当金	601	1,251
退職給付に係る負債	3,674	3,647
その他	6,479	6,784
固定負債合計	156,990	167,044
負債合計	602,867	567,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,389	16,389
資本剰余金	54,689	54,443
利益剰余金	160,669	166,312
自己株式	△153	△154
株主資本合計	231,594	236,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,168	3,976
繰延ヘッジ損益	△371	△362
為替換算調整勘定	3,989	1,959
退職給付に係る調整累計額	△940	△888
その他の包括利益累計額合計	4,845	4,686
非支配株主持分	18,437	22,272
純資産合計	254,877	263,950
負債純資産合計	857,744	831,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,264,415	964,304
売上原価	1,192,506	908,080
売上総利益	71,909	56,224
販売費及び一般管理費	54,508	48,021
営業利益	17,400	8,202
営業外収益		
受取利息	257	235
受取配当金	740	731
持分法による投資利益	1,136	1,092
仕入割引	260	181
その他	651	1,064
営業外収益合計	3,046	3,305
営業外費用		
支払利息	2,263	1,268
その他	746	687
営業外費用合計	3,009	1,956
経常利益	17,437	9,552
特別利益		
固定資産売却益	—	342
投資有価証券売却益	47	44
特別利益合計	47	386
特別損失		
投資有価証券売却損	125	11
投資有価証券評価損	34	399
出資金評価損	—	204
関係会社整理損	—	395
債務保証損失引当金繰入額	—	587
特別損失合計	159	1,597
税金等調整前四半期純利益	17,324	8,341
法人税等	5,290	2,769
四半期純利益	12,033	5,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	696	365
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,337	5,206

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	12,033	5,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,312	1,854
繰延ヘッジ損益	79	9
為替換算調整勘定	△967	△1,445
退職給付に係る調整額	6	32
持分法適用会社に対する持分相当額	233	△801
その他の包括利益合計	△3,961	△351
四半期包括利益	8,072	5,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,650	5,025
非支配株主に係る四半期包括利益	421	195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,324	8,341
減価償却費	2,751	2,753
のれん償却額	—	90
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△315	△118
引当金の増減額 (△は減少)	76	722
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7	△59
受取利息及び受取配当金	△997	△966
支払利息	2,263	1,268
持分法による投資損益 (△は益)	△1,136	△1,092
固定資産売却損益 (△は益)	—	△342
投資有価証券売却損益 (△は益)	78	△32
投資有価証券評価損益 (△は益)	34	399
出資金評価損	—	204
売上債権の増減額 (△は増加)	50,264	91,826
たな卸資産の増減額 (△は増加)	855	3,965
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,623	△44,770
その他	△4,326	△1,824
小計	24,256	60,366
利息及び配当金の受取額	1,813	1,609
利息の支払額	△2,262	△1,237
法人税等の支払額	△5,460	△3,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,347	56,881
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	572	△216
有形固定資産の取得による支出	△3,181	△3,053
有形固定資産の売却による収入	17	1,299
無形固定資産の取得による支出	△71	△66
投資有価証券の取得による支出	△570	△125
投資有価証券の売却による収入	156	85
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△2,680
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 収入	937	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△895	△53
長期貸付けによる支出	△20	△9
長期貸付金の回収による収入	15	13
その他	△121	△1,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,161	△6,361

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△28,318	△16,809
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	5,500	15,500
長期借入金の返済による支出	△8,148	△15,648
社債の発行による収入	19,902	—
配当金の支払額	△3,547	△2,740
非支配株主への配当金の支払額	△525	△684
非支配株主からの払込みによる収入	1	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△167	—
その他	△436	△534
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,741	△10,917
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△831	39,107
現金及び現金同等物の期首残高	24,063	25,314
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	119
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,232	64,541

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しており、新型コロナウイルス感染症の影響については、上期に対して下期は改善するものと想定しております。しかしながら、この想定には不確実性があり、今後の当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,082,730	43,967	64,827	72,361	1,263,886	528	1,264,415	—	1,264,415
セグメント間の内部 売上高又は振替高	318	290	4	—	612	69	681	△681	—
計	1,083,048	44,258	64,831	72,361	1,264,499	597	1,265,097	△681	1,264,415
セグメント利益 (経常利益)	12,068	1,786	2,185	1,343	17,383	53	17,437	△0	17,437

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	817,426	35,048	47,033	64,625	964,133	171	964,304	—	964,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	182	247	1	—	432	28	461	△461	—
計	817,608	35,296	47,035	64,625	964,565	200	964,766	△461	964,304
セグメント利益 (経常利益)	7,464	793	338	951	9,547	4	9,552	△0	9,552

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。